

## 松尾一建、シンセイが合同安全大会

# 「もっとなる安全対策を」

松尾一建工業㈱（武雄市、松尾公博代表取締役）と㈱シンセイ（伊万里市、松尾俊吾代表取締役）は6月30日、武雄市文化会館で2018年度合同安全大会を開催した。両社、協力会社社員ら約110人が出席。労働災害防止に向けた基本方針を確認した。

会の実施者あいさつで松尾公博代表取締役は「少子高齢化が進むなか、建設業も他の業種に負けないようにアピールしなければならぬ。安全対策をさらに充実させることで、建設業を就職先に選ん

でもらえる」と語った。

松尾俊吾代表取締役は「事故を起こそうと思つて現場に入る人はいない。事故を起こさないという意識をみんなで持てば、危険の芽は必ずつぶせる」と呼び掛けた。

このほか、優良作業所賞や優良協力会社賞などを表彰。安全標語では、(有)織田木工の久保田千春氏による「慣

あいさつをする松尾俊吾代表取締役



れすぎた 心に潜む危険の芽 初心に戻って安全確認」に金賞が贈られた。

講話では、中川内医院の中川内玲子医院長が糖尿病の予防について説明した。

会の最後には労働災害防止スローガンを全員で唱和し、安全への意識を高めた。